

ボランティアだより

# ほのボラ

2017年11月発行 No. 50

発行 京丹波町社会福祉協議会

〒622-0213

京丹波町須知鍋倉1番地1

TEL: 0771-82-0126 (地域福祉課)

FAX: 0771-82-2206

URL: <http://www.kyoshakyo.or.jp/kyotanba/>

社協キャラクター




ここたん  
cocoTan

# 福祉まつり2017

皆さまのご来場  
お待ちしております♪

今年度は「表彰式典」「地域交流ワークショップ」の2部構成でボランティアをはじめ、町内で活躍されている方々と共に笑顔になれるひと時として計画しました。

 **表彰式典/記念講演** 時間 午後1時30分～午後4時00分  
**12月8日(金)** 場所 **和知**ふれあいセンターアリーナ  
オープニング: レイナニフラワーズ (フラダンス)


記念講演 「エアリハで美しく老う・生涯現役！」

ひなたてい あおい

14:30～16:00 日向亭 葵 氏/お笑い理学療法士



ボランティア功労者表彰、にこにこクラブ活動展示、模擬店販売 (時間 12:30～)

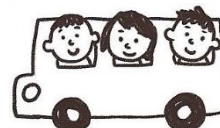
 **地域交流ワークショップ(ボランティア体験・他)**  
**12月17日(日)** 時間 午後1時30分～午後3時30分  
場所 山村開発センター **みずほ**

- 1 ボランティア体験 (要約筆記・手話)
- 2 ガラス玉ミニボトル作り (JAHPONLAND)
- 3 ストローで多面体作り (まなびサイエンス)
- 4 サンドウィッチを作ろう♪ (くるみの会)
- 5 骨密度/血管年齢測定 (町保健福祉課)
- 6 アロマキャンドル作り
- 7 お皿の絵付け体験
- 8 プラレールで遊ぼう♪
- 9 スタンプラリー (景品あり)



## 両日とも 送迎受付中♪

送迎を希望される方は、社協各支所へお申込みください。座席数が限られておりますので、ご希望に添えない場合もございます。あらかじめご了承ください。



### 締切

### 11月30日(木)

## ボランティアインタビュー②7

### グリーンハイツ すみれ会 (丹波)

グリーンハイツ内の高齢者を対象に月1回、食事会をされているボランティアサークルです。



こんどう はるみ  
近藤 春美さん



Q1 ボランティアを始めたきっかけは何ですか？

「子ども達が成長し、時間に余裕が出来た頃、友人に誘われて、ちょっとお手伝いのつもりが今に至っています。」

Q2 ボランティアをされていて良かった事は何かですか？

「たくさんの人との出会いと、喜びを分かち合っって縦横の繋がりが出来たことです。」

Q3 あなたにとってボランティアとは？

「健康であって、時間に余裕があって、自分に合った活動で、見返りを求めない作業です。」



おりたけ れいこ  
折竹 禮子さん

## ボランティアインタビュー②8

### ハッピーマロン (瑞穂)

親子で簡単な料理やお菓子などを一緒に作り、食の大切さを伝える活動をしています。ハッピーマロンの名前は「クリクリした幸せなかわいい子」という意味があります。



Q1 ボランティアを始めたきっかけは何ですか？

「保育所の先生から、子育て中のお母さんに“食”の面から応援してもらえないかと相談があり、「食育アドバイザー」の6人のメンバーで「ハッピーマロン」が誕生しました。」

Q2 ボランティアをされていて良かった事は何かですか？

「10年間の活動の中で、京都新聞社の見学や、ケーブルTVの出演など、いろいろな体験ができ、絆が深まったことです。」

Q3 あなたにとってボランティアとは？

「無理をしないで、できる範囲で自分から進んでする事だと思います。“食”は成長過程において心も豊かにすると考えています。出会いの中で『ありがとう。おいしかったよ』『家で作ります』の言葉で私達も元気をもらい幸せな気持ちになります。笑顔で楽しい食卓になると嬉しいです。」

# 八田サロン(瑞穂)

10月28日(土)八田サロンでは、美山民謡会による民謡や三味線、尺八の演奏を楽しみました。

皆さん、演奏に合わせて鳴子を鳴らしたり、懐かしい民謡に手拍子を合わせながら一緒に歌ったりして、盛り上がりました。

スコップ三味線は、その名のとおりスコップと栓抜きで演奏で迫力があり圧巻でした。笑いを交えての楽しいひと時でした。



# 実勢ふれあいサロン(丹波)

10月27日(金)に実勢ふれあいサロンが開催されました。今回のサロンは、転倒予防体操やガラス絵具を使って、物作りをされました。参加者は、それぞれ好きなイラストをガラスに貼り、まずは、外枠を黒色の絵具で型取りをして、次に内側に好きな色を塗っていく作業を真剣に取り組まれていました。参加者からは、「油絵みたいだね。」「子どもの頃に帰ったようです。」「楽しかった。今までした事がなかったのがよかった。」などの声が聞かれ、みなさん楽しいひと時を過ごされました。



# ふれあい調理実習会



食生活改善推進員協議会『くるみの会』の皆さんにご指導いただき、今年度2回目の「ふれあい調理実習会」を11月から町内各地で開催しています。



湯のみから取り出し、きれいな丸みの「きのこ寄せ」が完成♪

包丁を使わず手で食材を裂いています♪

今回はキノコ等、食物繊維の豊富な食材を使い、便秘予防をテーマにメニューを考案されました。京丹波町社協ホームページでも公開していますので、ぜひご覧ください。

「教えてもらった料理の一品くらいはしてみようかな。」「皆に会えるので、この日を楽しみにしていました。」といった声が聞かれ、集う事でお互いの近況を確認したり、料理を皆で楽しく食べる良い機会となっています。



才原区

食後のサロンも楽しんでいきます♪

## 「聞いて納得、話して安心する、和知難聴者のつどい」

要約筆記サークル「くさぶえ」は4年前から、和知難聴者協会とともに、難聴で困っている方を対象に相談会を年2回開催しております。今年も、ふない聴覚言語障害センターに協力いただき開催いたします。今回は、聞こえの「何でも相談」、交流、聴力検査（希望者）を予定しております。聞こえに不安のある方の多くのご参加をお待ちいたしております。

要約筆記くさぶえからのお知らせ♪



耳マーク

開催日時 平成29年12月4日(月) 10時半から13時半まで

開催場所 京丹波町社会福祉協議会和知支所 参加費 300円(昼食)  
(和知高齢者コミュニティーセンター)

参加申込みは、和知地域保健福祉室 ☎84-0049 または  
京丹波町社会福祉協議会和知支所 ☎84-1833まで

聴覚障害を示す世界共通のシンボルマークです。

お問い合わせ  
連絡先

京丹波町社会福祉協議会 地域福祉課  
丹波支所 ☎82-0126 (榎川・友金) 和知支所 ☎84-1833 (湊)